

～神戸新聞社の話を聞いて～

私は、新聞がどのように完成するのかしらなかったけど、どうやって記事ができてきたりするのか、よく分かった。

記事の見出しがどれだけ大事なのかよく分かった。

～神戸新聞社の話を聞いて～

新聞の記事を取材する時には、5W1Hが大事ということが分かった。

新聞をつくる時には、色々な人が

色々な役割にあたっていることも分かった。

他の新聞社とかかぶらないようにするためには、とくダネを入れたらいいことが分かった。

～神戸新聞社の話を聞いて～

話を聞いて新聞を作るのにほかの新聞とかぶらないようにすることが大切だと思いました。

毎日同じ時間に作っているのがすごいと思いました。新聞でまんなが一番注目していて左がわに次注目してほしいところを聞いて、とてもくふうされていると思いました。

～神戸新聞社の話を聞いて～

新聞をつくるには、かなりたいへんで時間がかかることが分かりました。記事の書き方が「5W1H」のように書くことにおどろきました。それぞれいろいろな役わりがあるので、自分にあった役目があるかなと思いました。

～神戸新聞社の話を聞いて～

みんなに新聞を読んでもらうために、さまざまな工夫をしていることが分かりました。新聞に書いてあることは世界の情報だから、世界を知るためにも新聞を読んでみようかと思います。後新聞はたくさんの方が書いてあって、それを全部読むものだと思っていたけれど、見出しと前文を読むだけで良いので、わたしも読めると思います。

～神戸新聞社の話を聞いて～

三好さんの言古をきき、新聞をつくるのはとっても大変なもので、お寺にみだしの名前を考えている人は、言売者の人の興味をひく題名じゃないとかうんが少なくなってしまうから、一回もミスれないとっても重要で大切なので、おしいと思いました。これからがんばっていきい!!

～神戸新聞社の話を聞いて～

最初は新聞をつくるのはそんなにむずかしくないと思っていたけどお話を聞いたリじゅぎょうをしてとてもたいへんだということが分かった。

新聞を書くときには、5W1Hがきほんだということもわかった。字体や大きさをきめて新聞をつくっていることが分かった。

～神戸新聞社の話を聞いて～

いろいろなことをべんきょうさせていただきました。ありがとうございました。

ぼくは記事をどうやって書いているのかわりませんでしたが、だけどこのことをおぼわりました。5w1hのニュースの基本があると知りませんでした。

またみんなのために教えに来てください！